

4 同和問題（部落差別）について

[問 12] あなたは、同和問題（部落差別）を知っていますか。（1つだけ〇）

同和問題（部落差別）の認知度をみると、「知っている」が91.2%で、約9割が知っていると回答しています。

性別にみると、特に大きな差はありません。

年齢別にみると、「知らない」は20代（37.0%）と30代（17.6%）が他の年齢層に比べ高くなっています。

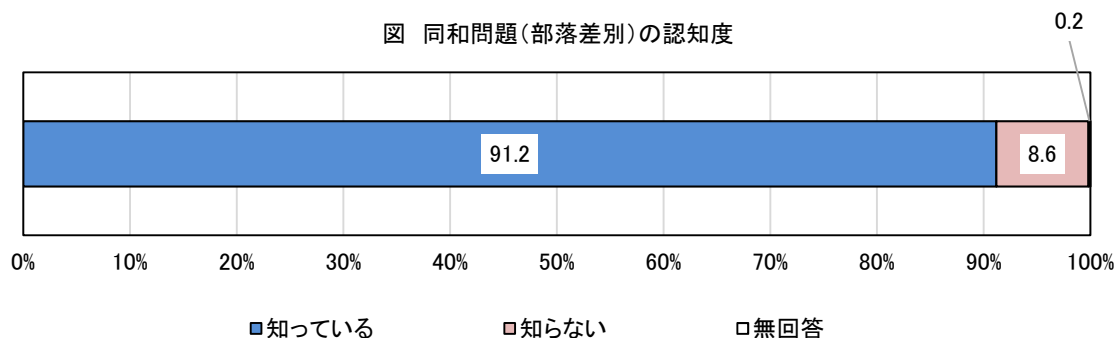


表 同和問題（部落差別）の認知度

		有効回答数	知っている	知らない	無回答
性別	男性	493	91.9%	8.1%	0.0%
	女性	559	90.5%	9.1%	0.4%
	その他	1			
	合計	1,053	91.2%	8.6%	0.2%
年齢別	20代	108	63.0%	37.0%	0.0%
	30代	136	82.4%	17.6%	0.0%
	40代	162	92.0%	8.0%	0.0%
	50代	204	97.5%	2.0%	0.5%
	60代	242	98.3%	1.7%	0.0%
	70歳以上	202	96.5%	3.0%	0.5%
	合計	1,054	91.2%	8.6%	0.2%

[問 13] あなたが、同和問題（部落差別）を初めて知ったのは、いつ頃ですか。

(1つだけ○)

同和問題（部落差別）を初めて知った時期をみると、回答者 962 人中、「小学生のとき」が 40.7%で最も高く、次いで「中学生のとき」(27.0%)、「高校卒業後」(11.2%)となっています。同和問題（部落差別）を知っている人の7割が、中学校卒業時には、同和問題について何らかの知識を得ていたといえます。

性別にみると、「高校卒業後」は男性(14.8%)が女性(8.1%)を6.7%上回っています。

年齢別にみると、30代(43.8%)、40代(61.1%)、50代(51.3%)の多くが、「小学生のとき」に知識を得ています。

[回答数：962]

図 同和問題(部落差別)を初めて知った時期

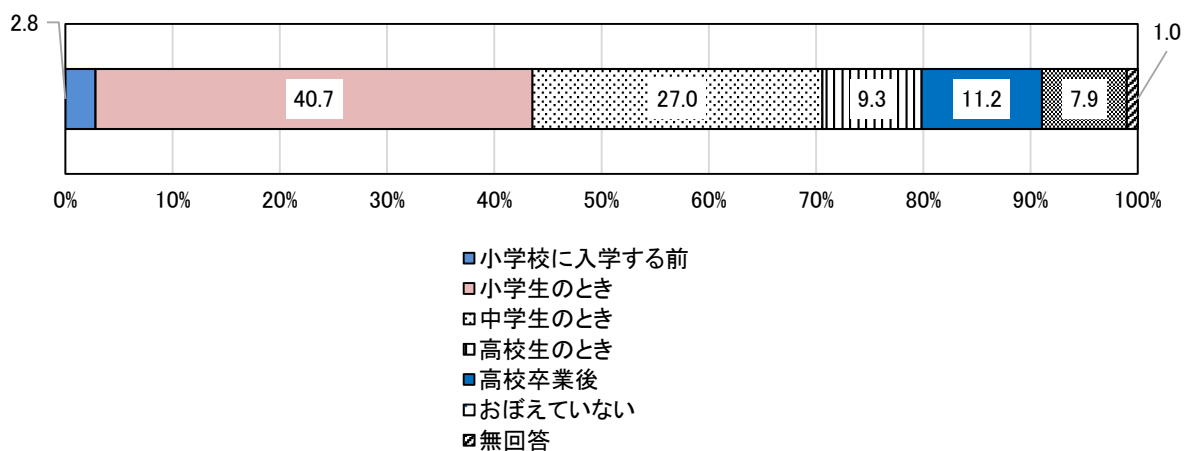


表 同和問題(部落差別)を初めて知った時期

		有効回答数	入学する前	小学生のとき	中学生のとき	高校生のとき	高校卒業後	おぼえていない	無回答
			小学校に						
性別	男性	453	2.4%	38.4%	27.6%	8.8%	14.8%	7.1%	0.9%
	女性	506	3.2%	43.1%	26.5%	9.5%	8.1%	8.7%	1.0%
	その他	1							
	合計	960	2.8%	40.8%	27.0%	9.3%	11.3%	7.9%	0.9%
年齢別	20代	68	1.5%	30.9%	26.5%	14.7%	14.7%	11.8%	0.0%
	30代	112	1.8%	43.8%	15.2%	8.9%	18.8%	10.7%	0.9%
	40代	149	2.0%	61.1%	18.8%	4.0%	7.4%	6.7%	0.0%
	50代	199	1.5%	51.3%	34.2%	6.5%	3.5%	2.0%	1.0%
	60代	238	4.6%	32.4%	29.4%	13.9%	12.2%	5.9%	1.7%
	70歳以上	195	3.6%	26.7%	30.3%	8.7%	15.4%	13.8%	1.5%
	合計	961	2.8%	40.8%	27.1%	9.3%	11.2%	7.8%	1.0%

[問 14] あなたが、同和問題（部落差別）を初めて知ったきっかけは、何ですか。

(1つだけ〇)

同和問題（部落差別）を初めて知ったきっかけをみると、「学校で習った」が33.9%で最も高く、次いで「家族や親せきから聞いた」(33.2%)、「友だちから聞いた」(7.5%)となっています。学校以外では、家族や親せきから聞いた比率が高くなっています。

性別にみると、「家族や親せきから聞いた」は女性が男性より高く、「地域の人から聞いた」「講演会や研修会などで知った」は男性が女性より高くなっています。

年齢別にみると、「学校で習った」は、学校において同和教育が始まった頃に小中学生であった50代が60.3%で最も高く、年齢が下がるほど低くなっています。

「テレビ・新聞・インターネットなどで知った」は、20代(11.8%)が他の年齢層に比べ高くなっています。

[回答数：962]

図 同和問題(部落差別)を知ったきっかけ

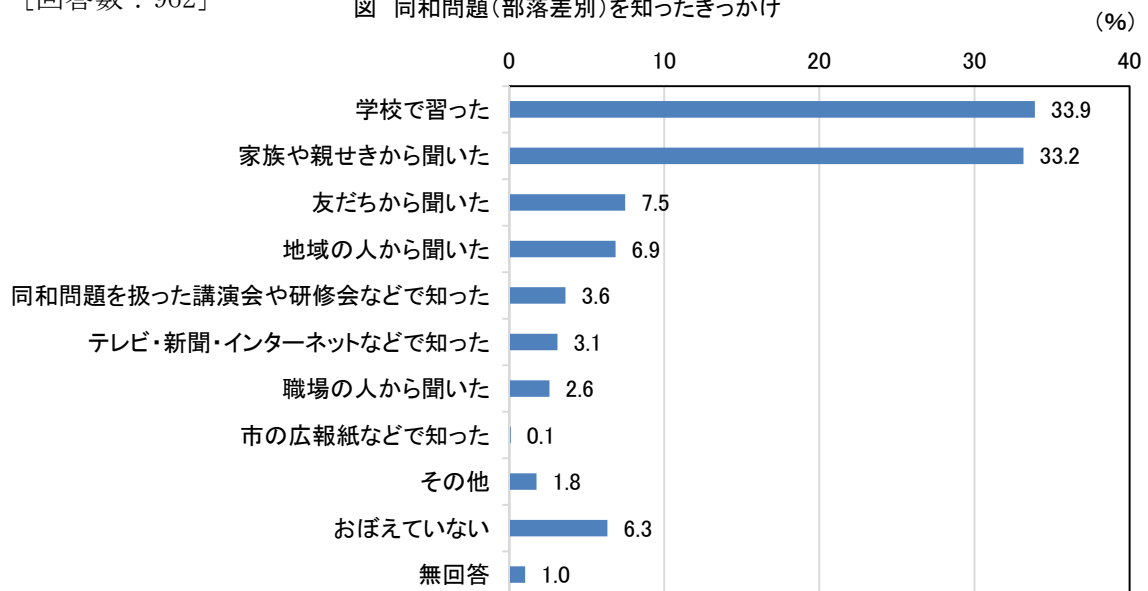


表 同和問題(部落差別)を知ったきっかけ

		有効回答数	家族や親せきから聞いた	地域の人から聞いた	職場の人から聞いた	友だちから聞いた	学校で習った	講演会や研修会などで知った
性別	男性	453	29.6%	9.1%	3.5%	7.1%	33.3%	5.5%
	女性	506	36.4%	4.9%	1.8%	7.9%	34.6%	2.0%
	その他	1						
	合計	960	33.1%	6.9%	2.6%	7.5%	34.0%	3.6%
年齢別	20代	68	22.1%	1.5%	2.9%	8.8%	41.2%	2.9%
	30代	112	33.0%	1.8%	4.5%	7.1%	42.0%	4.5%
	40代	149	24.2%	1.3%	1.3%	4.7%	55.0%	0.0%
	50代	199	25.1%	2.5%	1.5%	3.0%	60.3%	1.5%
	60代	238	44.5%	10.9%	2.1%	8.4%	18.1%	3.8%
	70歳以上	195	38.5%	15.4%	4.1%	12.8%	3.1%	8.2%
	合計	961	33.2%	6.9%	2.6%	7.5%	33.9%	3.6%
		有効回答数	テレビ・新聞・インターネットなどで知った	市の広報紙などで知った	その他	おぼえていない	無回答	
性別	男性	453	4.2%	0.2%	1.5%	5.3%	0.7%	
	女性	506	2.2%	0.0%	1.8%	7.3%	1.2%	
	その他	1						
	合計	960	3.1%	0.1%	1.8%	6.4%	0.9%	
年齢別	20代	68	11.8%	0.0%	4.4%	2.9%	1.5%	
	30代	112	2.7%	0.0%	0.9%	3.6%	0.0%	
	40代	149	1.3%	0.0%	2.0%	9.4%	0.7%	
	50代	199	1.5%	0.0%	2.0%	1.5%	1.0%	
	60代	238	2.9%	0.4%	0.8%	6.3%	1.7%	
	70歳以上	195	3.6%	0.0%	2.1%	11.8%	0.5%	
	合計	961	3.1%	0.1%	1.8%	6.3%	0.9%	

**〔問 15〕 あなたは、同和地区や同和地区の人びとに関する次の意見について、どのように
に思いますか。(AからFの項目ごとに、それぞれ1から5のいずれかに○)**

同和地区や同和地区の人びとに関する意見について、どのように思うか尋ねたところ、「**「そう思う」**と「**「どちらかといえばそう思う」**の合計は、「**「同和地区の生活環境は、ずいぶんと良くなった」**が67.2%、「**「同和地区の人びとは差別に負けずたくましく生きてきた」**が51.8%で、肯定的な意見が高い比率となっています。しかし、「**「同和地区について、うかつなことを言えば大変な問題になる」**が63.0%で、差別や偏見につながる否定的な意見も高い比率となっています。

「同和地区の人びとは常識にはずれたことをしている」

「**「そう思う」**と「**「どちらかといえばそう思う」**の合計は13.8%で、いまだ7.2人に1人の割合で差別意識や偏見が残っている結果となっています。

「行政が同和地区の人びとを優遇しすぎている」

「**「そう思う」**と「**「どちらかといえばそう思う」**の合計は、33.7%と高く、男性(39.7%)が女性(28.5%)を11.2%上回り、批判的な意見は男性の方が高くなっています。

年齢別では、唯一60代が、「**「そう思う」**と「**「どちらかといえばそう思う」**の合計(46.6%)が、「**「そう思わない」**と「**「どちらかといえばそう思わない」**の合計(26.9%)を上回り、批判的な意見が高くなっています。

同和地区に対する特別措置が平成14(2002)年に終了し、一般施策に移行していることを、市民に周知できていないことが原因の一つと考えられます。

「同和地区について、うかつなことを言えば大変な問題になる」

年齢別にみると、「**「そう思う」**と「**「どちらかといえばそう思う」**の合計は、全ての年齢層で5割を超え、特に20代が72.1%と高い比率になっています。

「同和地区の生活環境は、ずいぶんと良くなった」

年齢別にみると、「**「そう思う」**と「**「どちらかといえばそう思う」**の合計は、50代以上が高い比率(約7、8割)となっており、40代以下(5割前後)との間に大きな差があります。

[回答数：962]

図 同和地区や同和地区の人びとに対する意識

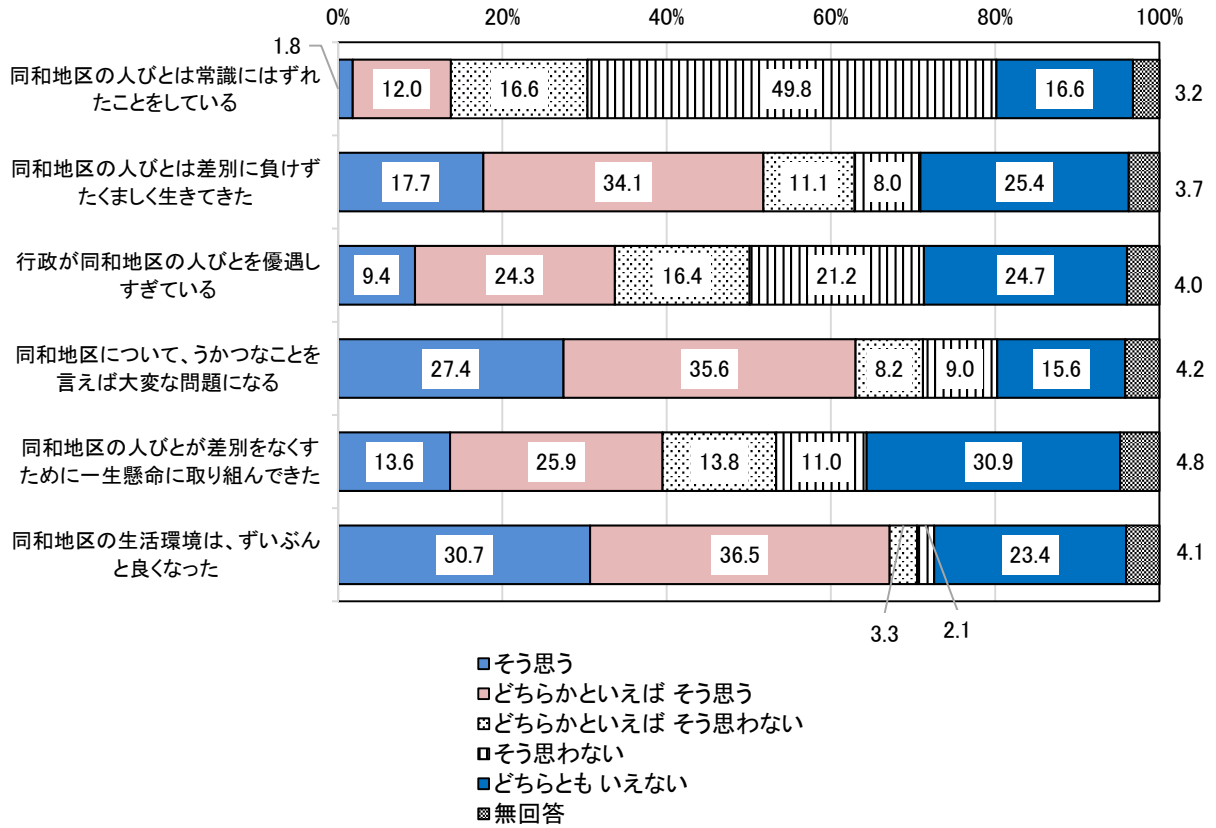


表 性別 同和地区や同和地区の人びとに対する意識

		有効回答数	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない	どちらとも いえない	無回答
A) 同和地区の人びとは常識にはずれたことをしている	男性	453	2.0%	14.3%	18.8%	49.4%	13.0%	2.4%
	女性	506	1.6%	9.9%	14.6%	50.2%	19.8%	4.0%
	その他	1						
	合計	960	1.8%	12.0%	16.6%	49.9%	16.6%	3.2%
B) 同和地区の人びとは差別に負けずたくましく生きてきた	男性	453	16.6%	37.7%	12.6%	9.9%	20.5%	2.6%
	女性	506	18.8%	30.8%	9.7%	6.3%	29.6%	4.7%
	その他	1						
	合計	960	17.7%	34.1%	11.1%	8.0%	25.3%	3.8%
C) 行政が同和地区の人びとを優遇しすぎている	男性	453	9.5%	30.2%	17.9%	21.9%	18.1%	2.4%
	女性	506	9.3%	19.2%	14.8%	20.8%	30.6%	5.3%
	その他	1						
	合計	960	9.4%	24.4%	16.4%	21.3%	24.7%	4.0%
D) 同和地区について、うかつなことを言えば大変な問題になる	男性	453	30.0%	36.4%	8.6%	10.2%	11.3%	3.5%
	女性	506	25.1%	35.0%	7.9%	8.1%	19.2%	4.7%
	その他	1						
	合計	960	27.5%	35.6%	8.2%	9.1%	15.4%	4.2%
E) 同和地区の人びとが差別をなくすために一生懸命に取り組んできた	男性	453	15.0%	28.0%	18.5%	12.1%	22.7%	3.5%
	女性	506	12.1%	24.1%	9.7%	10.1%	38.1%	5.9%
	その他	1						
	合計	960	13.5%	25.9%	13.9%	11.0%	30.8%	4.8%
F) 同和地区の生活環境は、ずいぶんと良くなった	男性	453	30.2%	41.3%	4.2%	3.3%	18.8%	2.2%
	女性	506	30.8%	32.4%	2.6%	1.0%	27.5%	5.7%
	その他	1						
	合計	960	30.6%	36.6%	3.3%	2.1%	23.3%	4.1%

表 年齢別 同和地区や同和地区の人びとに対する意識 A～E

		有効 回答数	そう 思う	ど ちら か と い え ば そ う 思 う	ど ちら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	ど ちら か と い え な い	無 回 答
A) 同和地区の人びとは常識にはずれたことをしている	20代	68	2.9%	5.9%	25.0%	48.5%	16.2%	1.5%
	30代	112	2.7%	9.8%	13.4%	60.7%	13.4%	0.0%
	40代	149	2.0%	12.8%	12.8%	47.7%	21.5%	3.4%
	50代	199	1.0%	13.1%	18.1%	48.2%	17.6%	2.0%
	60代	238	1.3%	17.2%	15.5%	48.7%	16.0%	1.3%
	70歳以上	195	2.1%	7.2%	18.5%	48.7%	14.9%	8.7%
	合計	961	1.8%	12.0%	16.6%	49.8%	16.6%	3.1%
B) 同和地区の人びとは差別に負けずたくましく生きてきた	20代	68	8.8%	35.3%	13.2%	10.3%	30.9%	1.5%
	30代	112	20.5%	31.3%	8.9%	10.7%	28.6%	0.0%
	40代	149	12.1%	25.5%	12.8%	9.4%	36.2%	4.0%
	50代	199	13.1%	38.7%	10.1%	6.5%	29.1%	2.5%
	60代	238	16.8%	35.3%	13.4%	8.4%	23.5%	2.5%
	70歳以上	195	29.2%	35.9%	8.2%	5.6%	11.8%	9.2%
	合計	961	17.7%	34.1%	11.0%	8.0%	25.4%	3.7%
C) 行政が同和地区の人びとを優遇しすぎている	20代	68	2.9%	26.5%	17.6%	22.1%	29.4%	1.5%
	30代	112	8.9%	11.6%	17.9%	33.0%	28.6%	0.0%
	40代	149	8.1%	20.1%	12.1%	22.8%	34.2%	2.7%
	50代	199	6.0%	26.1%	16.6%	22.6%	25.1%	3.5%
	60代	238	13.0%	33.6%	16.0%	10.9%	23.5%	2.9%
	70歳以上	195	11.8%	21.0%	18.5%	24.1%	14.9%	9.7%
	合計	961	9.4%	24.3%	16.3%	21.2%	24.8%	4.0%
D) 同和地区について、うかつなことを言えば大変な問題になる	20代	68	32.4%	39.7%	2.9%	8.8%	14.7%	1.5%
	30代	112	26.8%	31.3%	8.9%	8.9%	24.1%	0.0%
	40代	149	28.9%	35.6%	3.4%	6.0%	22.1%	4.0%
	50代	199	29.1%	40.7%	6.5%	8.0%	12.6%	3.0%
	60代	238	29.8%	34.9%	11.3%	8.8%	12.6%	2.5%
	70歳以上	195	20.5%	32.3%	11.3%	12.3%	12.8%	10.8%
	合計	961	27.5%	35.6%	8.2%	8.9%	15.6%	4.2%
E) 同和地区の人びとが差別をなくすために一生懸命に取り組んできた	20代	68	7.4%	30.9%	16.2%	13.2%	30.9%	1.5%
	30代	112	11.6%	18.8%	15.2%	13.4%	40.2%	0.9%
	40代	149	10.1%	17.4%	10.1%	14.1%	43.6%	4.7%
	50代	199	14.1%	29.1%	11.1%	10.1%	32.7%	3.0%
	60代	238	14.3%	24.4%	21.4%	10.9%	25.2%	3.8%
	70歳以上	195	18.5%	33.3%	8.7%	7.7%	20.5%	11.3%
	合計	961	13.6%	25.9%	13.8%	11.0%	30.8%	4.8%

表 年齢別 同和地区や同和地区の人びとに対する意識 F

		有効回答数	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない	どちらとも いえない	無回答
F) 同和地区の生活環 境は、ずいぶんと良 くなった	20代	68	16.2%	41.2%	4.4%	1.5%	35.3%	1.5%
	30代	112	17.9%	30.4%	8.0%	2.7%	40.2%	0.9%
	40代	149	14.8%	34.9%	4.7%	0.7%	40.3%	4.7%
	50代	199	30.2%	37.7%	2.5%	2.5%	24.6%	2.5%
	60代	238	36.1%	42.0%	2.9%	2.5%	13.0%	3.4%
	70歳以上	195	49.2%	31.3%	0.5%	2.1%	8.2%	8.7%
	合計	961	30.7%	36.4%	3.3%	2.1%	23.4%	4.1%

[問 16] あなたは、同和問題（部落差別）に関する次の意見について、どのように思いますか。（AからHの項目ごとに、それぞれ1から5のいずれかに○）

同和問題（部落差別）に関する意見について、どのように思うか尋ねたところ、回答者 962 人中、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は、「差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題の解決にもプラスになる」が 71.5%で最も高く、次いで「差別された人の話を聞くと憤りを覚え、何とかしなければと思う」（58.1%）、「同和問題が日本にあることは恥ずべきことだ」（53.1%）となり、同和問題の解決を前向きに考える人の比率が高くなっています。

しかし、「同和問題のことは口に出さず、そっとしておく」（56.4%）、「同和問題を知らない子どもたちには、教えないようにするべきだ」（36.1%）と考える人の比率も高くなっています。根本的解決を図るためには、同和問題を正しく理解し、差別を許さない人権意識を育むことが必要です。

「差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題の解決にもプラスになる」

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 71.5%と高く、年齢別にみると、全ての年齢層で6割以上となっています。

「同和地区の人と深く関わることに、ためらいを感じる」

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 18.6%で、いまだ偏見や差別意識が残っている結果となっています。年齢別にみると、40代以下の年齢層で、わずかながら比率が高くなっています。

「同和問題のことは口に出さず、そっとしておく」

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 56.4%と高く、性別、年齢別に關係なく5割以上と高くなっています。

「同和問題が日本にあることは恥ずべきことだ」

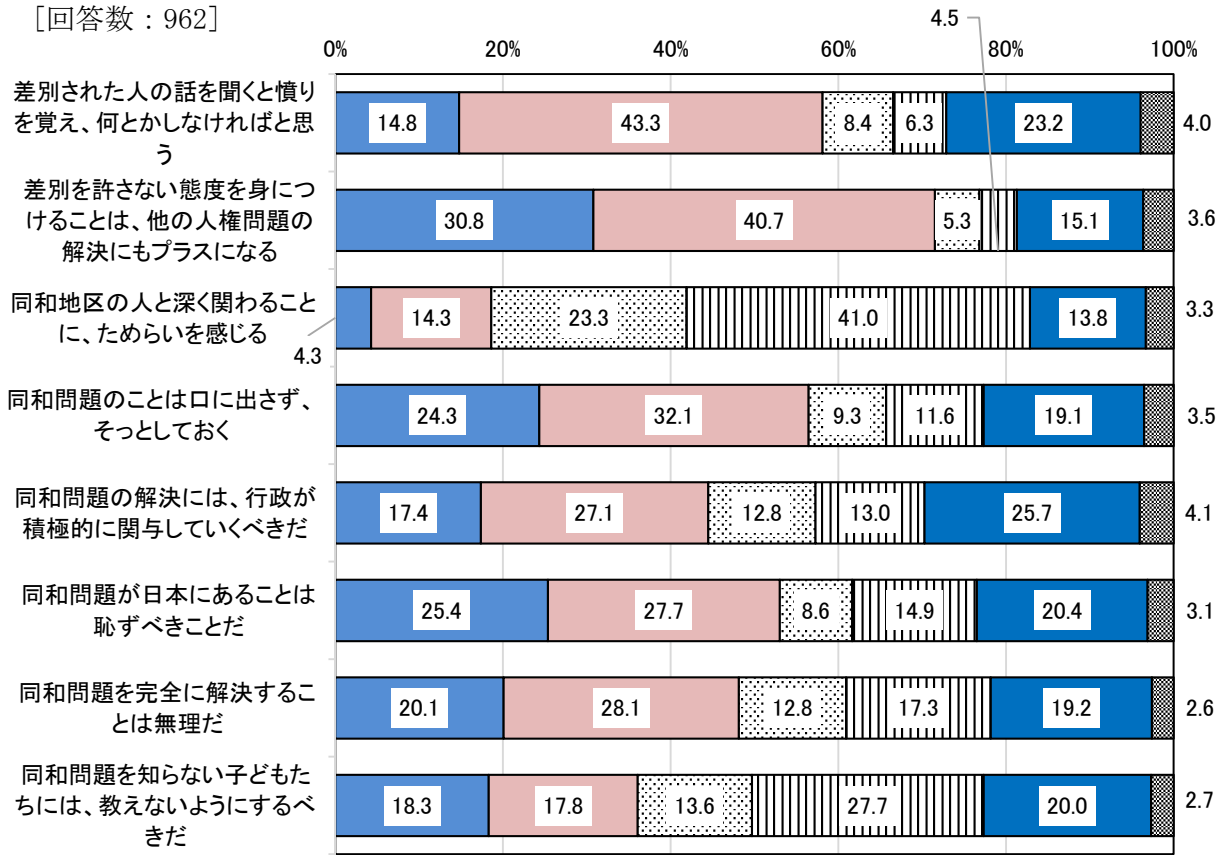
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 53.1%と高く、性別にみると、同和問題の解決を前向きに考える人の比率は男性（61.6%）が高く、女性（45.3%）との間に 16.3%の大きな差があります。

「同和問題を完全に解決することは無理だ」

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 48.2%と高く、年齢別にみると、20代（60.3%）が他の年齢層に比べ9%以上高くなっています。

図 同和問題(部落差別)に対する意識

[回答数：962]



- そう思う
- どちらかといえば そう思う
- ▨ どちらかといえば そう思わない
- ▤ そう思わない
- ▧ どちらとも いえない
- ▩ 無回答

表 性別 同和問題(部落差別)に対する意識

		有効回答数	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない	どちらともい えない	無回答
A) 差別された人の話を聞くと憤りを覚え、何とかしなければと思う	男性	453	17.9%	43.5%	10.8%	5.7%	19.4%	2.6%
	女性	506	12.1%	43.3%	6.1%	6.9%	26.5%	5.1%
	その他	1						
	合計	960	14.8%	43.3%	8.4%	6.4%	23.1%	4.0%
B) 差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題の解決にもプラスになる	男性	453	34.4%	40.0%	6.6%	5.1%	11.3%	2.6%
	女性	506	27.5%	41.5%	4.2%	4.0%	18.4%	4.5%
	その他	1						
	合計	960	30.8%	40.7%	5.3%	4.5%	15.0%	3.6%
C) 同和地区の人と深く関わることに、ためらいを感じる	男性	453	3.8%	15.7%	23.8%	43.3%	10.8%	2.6%
	女性	506	4.7%	13.2%	22.7%	38.9%	16.4%	4.0%
	その他	1						
	合計	960	4.3%	14.4%	23.2%	41.0%	13.8%	3.3%
D) 同和問題のことは口に出さず、そっとしておく	男性	453	21.4%	33.8%	11.9%	12.1%	17.7%	3.1%
	女性	506	27.1%	30.8%	6.9%	11.1%	20.2%	4.0%
	その他	1						
	合計	960	24.4%	32.2%	9.3%	11.7%	19.0%	3.5%
E) 同和問題の解決には、行政が積極的に関与していくべきだ	男性	453	20.1%	28.3%	15.0%	14.1%	19.0%	3.5%
	女性	506	14.8%	26.3%	10.9%	12.1%	31.4%	4.5%
	その他	1						
	合計	960	17.4%	27.2%	12.8%	13.0%	25.5%	4.1%
F) 同和問題が日本にあることは恥ずべきことだ	男性	453	30.7%	30.9%	8.8%	13.9%	13.2%	2.4%
	女性	506	20.4%	24.9%	8.5%	15.8%	26.7%	3.8%
	その他	1						
	合計	960	25.3%	27.7%	8.6%	14.9%	20.3%	3.1%
G) 同和問題を完全に解決することは無理だ	男性	453	21.4%	30.5%	13.2%	20.3%	12.6%	2.0%
	女性	506	18.6%	26.1%	12.5%	14.6%	25.1%	3.2%
	その他	1						
	合計	960	20.0%	28.1%	12.8%	17.3%	19.2%	2.6%
H) 同和問題を知らない子どもたちには、教えないようにするべきだ	男性	453	19.0%	20.8%	13.7%	30.9%	13.7%	2.0%
	女性	506	17.8%	15.0%	13.6%	24.7%	25.5%	3.4%
	その他	1						
	合計	960	18.3%	17.7%	13.6%	27.7%	19.9%	2.7%

表 年齢別 同和問題(部落差別)に対する意識 A～E

		有効 回答数	そう 思う	ど ちら か と い え ば そ う 思 う	ど ちら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	ど ち ら ど も い え な い	無 回 答
A) 差別された人の話を聞くと憤りを覚え、何とかしなければと思う	20代	68	7.4%	50.0%	13.2%	11.8%	16.2%	1.5%
	30代	112	21.4%	42.0%	4.5%	11.6%	19.6%	0.9%
	40代	149	13.4%	47.0%	9.4%	5.4%	23.5%	1.3%
	50代	199	14.1%	45.2%	8.0%	4.5%	25.6%	2.5%
	60代	238	13.9%	40.3%	10.9%	6.7%	23.9%	4.2%
	70歳以上	195	16.4%	41.0%	5.6%	3.6%	23.6%	9.7%
	合計	961	14.8%	43.4%	8.4%	6.3%	23.1%	4.0%
B) 差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題の解決にもプラスになる	20代	68	20.6%	44.1%	7.4%	13.2%	13.2%	1.5%
	30代	112	31.3%	45.5%	3.6%	2.7%	16.1%	0.9%
	40代	149	24.2%	45.6%	6.7%	2.7%	19.5%	1.3%
	50代	199	34.2%	42.2%	6.0%	2.5%	13.6%	1.5%
	60代	238	29.8%	40.3%	5.9%	6.7%	15.1%	2.1%
	70歳以上	195	36.9%	32.3%	3.1%	3.1%	12.8%	11.8%
	合計	961	30.8%	40.8%	5.3%	4.5%	15.0%	3.6%
C) 同和地区の人と深く関わることに、ためらいを感じる	20代	68	4.4%	19.1%	25.0%	30.9%	19.1%	1.5%
	30代	112	5.4%	13.4%	22.3%	42.0%	16.1%	0.9%
	40代	149	3.4%	18.1%	26.8%	36.2%	13.4%	2.0%
	50代	199	2.5%	15.1%	23.6%	41.2%	15.6%	2.0%
	60代	238	5.9%	10.9%	24.8%	42.9%	13.0%	2.5%
	70歳以上	195	3.6%	13.8%	18.5%	45.1%	10.3%	8.7%
	合計	961	4.2%	14.4%	23.3%	41.0%	13.8%	3.3%
D) 同和問題のことは口に出さず、そっとしておく	20代	68	25.0%	39.7%	7.4%	11.8%	14.7%	1.5%
	30代	112	21.4%	30.4%	6.3%	14.3%	25.9%	1.8%
	40代	149	24.8%	33.6%	8.1%	8.1%	24.2%	1.3%
	50代	199	19.1%	34.2%	14.6%	11.1%	18.6%	2.5%
	60代	238	28.2%	29.8%	7.6%	11.3%	20.2%	2.9%
	70歳以上	195	25.6%	30.3%	9.2%	13.8%	12.3%	8.7%
	合計	961	24.2%	32.2%	9.3%	11.7%	19.1%	3.5%
E) 同和問題の解決には、行政が積極的に関与していくべきだ	20代	68	14.7%	25.0%	20.6%	16.2%	20.6%	2.9%
	30代	112	23.2%	27.7%	8.0%	9.8%	30.4%	0.9%
	40代	149	18.1%	21.5%	14.8%	6.0%	38.3%	1.3%
	50代	199	15.6%	31.7%	13.1%	10.6%	27.6%	1.5%
	60代	238	15.5%	25.6%	13.9%	17.6%	23.9%	3.4%
	70歳以上	195	18.5%	29.2%	9.7%	15.4%	15.4%	11.8%
	合計	961	17.4%	27.2%	12.8%	12.9%	25.7%	4.1%

表 年齢別 同和問題(部落差別)に対する意識 F~H

		有効回答数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	無回答
F) 同和問題が日本にあることは恥ずべきことだ	20代	68	11.8%	33.8%	4.4%	22.1%	26.5%	1.5%
	30代	112	23.2%	25.9%	8.9%	17.0%	24.1%	0.9%
	40代	149	24.8%	22.1%	10.7%	10.7%	30.2%	1.3%
	50代	199	27.6%	31.7%	7.0%	10.6%	21.1%	2.0%
	60代	238	22.7%	31.5%	8.0%	19.7%	15.5%	2.5%
	70歳以上	195	32.8%	22.1%	10.8%	12.3%	13.8%	8.2%
	合計	961	25.4%	27.7%	8.6%	14.8%	20.4%	3.1%
G) 同和問題を完全に解決することは無理だ	20代	68	23.5%	36.8%	14.7%	5.9%	17.6%	1.5%
	30代	112	20.5%	24.1%	16.1%	17.9%	20.5%	0.9%
	40代	149	20.1%	28.2%	10.1%	14.1%	26.2%	1.3%
	50代	199	13.6%	30.7%	16.1%	20.6%	17.6%	1.5%
	60代	238	26.9%	24.4%	10.9%	16.4%	19.7%	1.7%
	70歳以上	195	16.4%	29.2%	11.3%	21.0%	14.9%	7.2%
	合計	961	20.0%	28.1%	12.8%	17.3%	19.3%	2.6%
H) 同和問題を知らない子どもたちには、教えないようにすべきだ	20代	68	19.1%	13.2%	14.7%	33.8%	16.2%	2.9%
	30代	112	13.4%	16.1%	11.6%	36.6%	21.4%	0.9%
	40代	149	14.1%	14.8%	14.8%	26.2%	28.9%	1.3%
	50代	199	15.1%	15.6%	18.1%	30.7%	19.1%	1.5%
	60代	238	21.8%	17.6%	13.9%	22.7%	22.3%	1.7%
	70歳以上	195	22.6%	25.1%	8.7%	24.6%	11.8%	7.2%
	合計	961	18.2%	17.8%	13.6%	27.7%	20.0%	2.7%

[問 17-1] たとえば、あなたが結婚しようとする相手が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどうしますか。(1つだけ○)

結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合の行動についてみると、「わからない」(34.6%)が最も高く、次いで「家族や親せきを説得して結婚する」(23.5%)、「自分の意志を貫き結婚する」(19.1%)となっています。

「結婚する」(42.6%)は、「結婚しない」(18.0%)の2倍以上となっています。

性別にみると、「結婚する」は、男性(50.3%)が女性(35.5%)を14.8%上回っています。

年齢別にみると、「結婚する」は、20代、30代が5割を超え、若年齢層において高くなっています。しかし、「わからない」と回答した人の割合も3割前後と高く、少なからず偏見や差別意識の存在がみられます。

[回答数：962]

図 結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合の行動

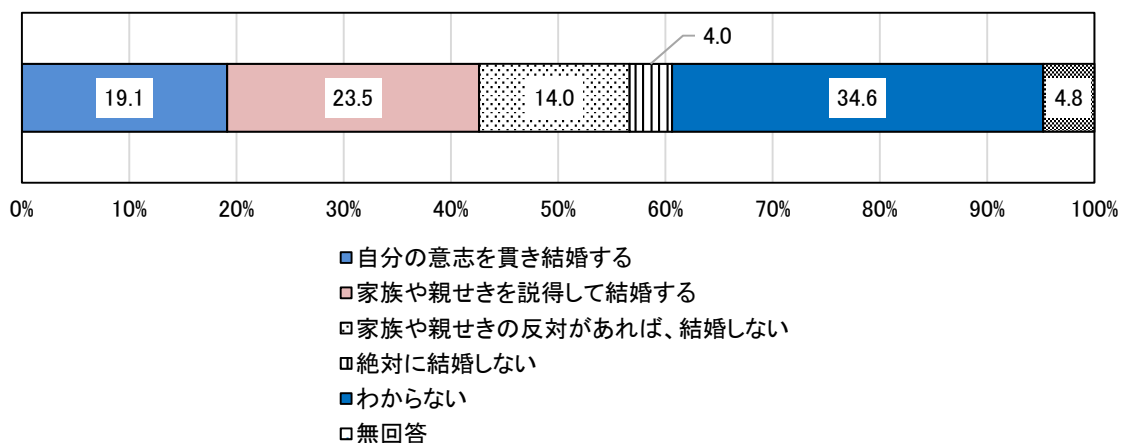


表 結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合の行動

		有効回答数	自分の意志を貫き結婚する	家族や親せきを説得して結婚する	家族や親せきの反対があれば、結婚しない	絶対に結婚しない	わからない	無回答
性別	男性	453	24.9%	25.4%	13.0%	3.1%	28.5%	5.1%
	女性	506	13.8%	21.7%	15.0%	4.7%	40.1%	4.5%
	その他	1						
	合計	960	19.2%	23.4%	14.1%	4.0%	34.6%	4.8%
年齢別	20代	68	20.6%	29.4%	10.3%	2.9%	36.8%	0.0%
	30代	112	29.5%	26.8%	10.7%	2.7%	29.5%	0.9%
	40代	149	27.5%	20.8%	11.4%	2.7%	34.9%	2.7%
	50代	199	17.1%	25.6%	16.1%	4.0%	33.2%	4.0%
	60代	238	14.7%	25.6%	15.1%	2.9%	34.5%	7.1%
	70歳以上	195	13.8%	16.9%	15.9%	7.2%	37.9%	8.2%
	合計	961	19.1%	23.5%	14.0%	4.0%	34.5%	4.8%

[問 17-2] たとえば、あなたのお子さんが結婚しようとする相手が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどうしますか。(1つだけ〇)

自分の子どもの結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合の行動についてみると、「子どもの意思を尊重する」が41.4%で最も高く、次いで「わからない」(22.6%)、「親として反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない」(22.1%)となっています。

66.6%が「結婚を認める」と回答し、問 17-1 の自分の結婚の場合に比べると、子どもの結婚については認める傾向があることがわかります。

性別にみると、「子どもの意思を尊重する」「子どもが結婚をためらったら、逆に勇気づける」は、男性が女性より高く、「反対する」は女性が男性より高くなっています。

年齢別にみると、「子どもの意思を尊重する」は、30代(51.8%)が最も高く、次いで50代(44.7%)となっています。「家族や親せきの反対があれば、自分も反対する」と「絶対に反対する」の合計は、70歳以上が10.8%で最も高く、次いで30代(10.7%)となっています。

[回答数：962]

図 自分の子の結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合の行動

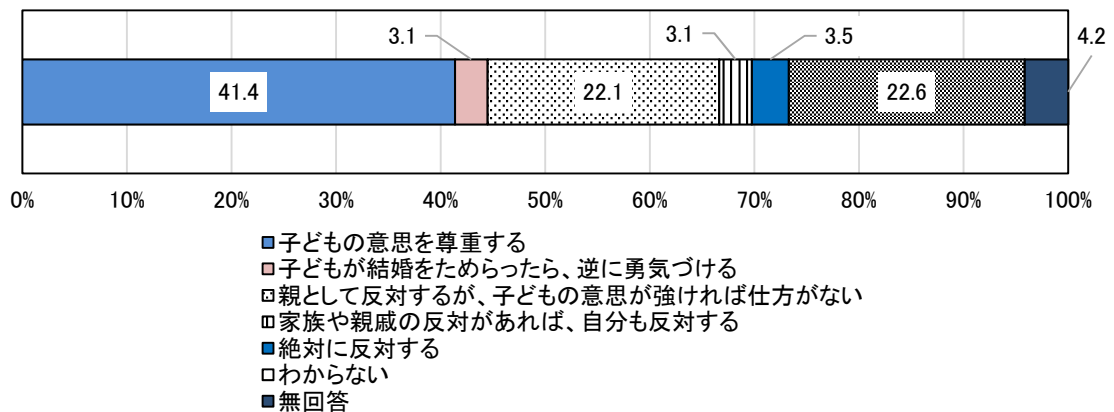


表 自分の子の結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合の行動

		有効回答数	子どもの意思を尊重する	子どもが結婚をためらった ら、逆に勇気づける	親として反対するが、子ども の意思が強ければ仕方がない	家族や親せきの反対が あれば、自分も反対する	絶対に反対する	わからない	無回答
性別	男性	453	47.2%	4.9%	21.6%	2.2%	2.2%	17.4%	4.4%
	女性	506	36.2%	1.4%	22.7%	4.0%	4.7%	27.1%	4.0%
	その他	1							
	合計	960	41.5%	3.0%	22.2%	3.1%	3.5%	22.5%	4.2%
年齢別	20代	68	39.7%	8.8%	19.1%	1.5%	1.5%	29.4%	0.0%
	30代	112	51.8%	4.5%	8.9%	3.6%	7.1%	23.2%	0.9%
	40代	149	43.6%	4.0%	20.1%	2.0%	4.0%	23.5%	2.7%
	50代	199	44.7%	3.0%	16.6%	2.0%	2.0%	28.1%	3.5%
	60代	238	37.0%	0.8%	32.8%	2.1%	2.9%	18.1%	6.3%
	70歳以上	195	35.9%	2.6%	25.1%	6.7%	4.1%	19.0%	6.7%
	合計	961	41.3%	3.1%	22.2%	3.1%	3.5%	22.6%	4.2%

[問 17-3] あなたやあなたのお子さんが同和地区の人と結婚しようとした場合、あなたの親せきはどのような態度をとると思いますか。(1つだけ○)

自分や自分の子どもの結婚相手が同和地区の人であるとわかった場合に予測される親せきの態度についてみると、「口に出して反対しないが、喜ばない親せきがいると思う」が37.0%で最も高く、次いで「反対する親せきがいると思う」(26.4%)となっています。

「反対しないと思う」の12.1%に対し、「反対すると思う」と「喜ばないと思う」の合計は63.4%となっています。

性別にみると、特に大きな差はありません。

年齢別にみると、「反対すると思う」と「喜ばないと思う」の合計は、70歳以上の57.9%を除く全ての年齢層で6割を超えており、同和地区に対する結婚差別が残っていることがわかります。

[回答数：962]

図 自分や自分の子が同和地区の人と結婚しようとした場合に予測される親せきの態度

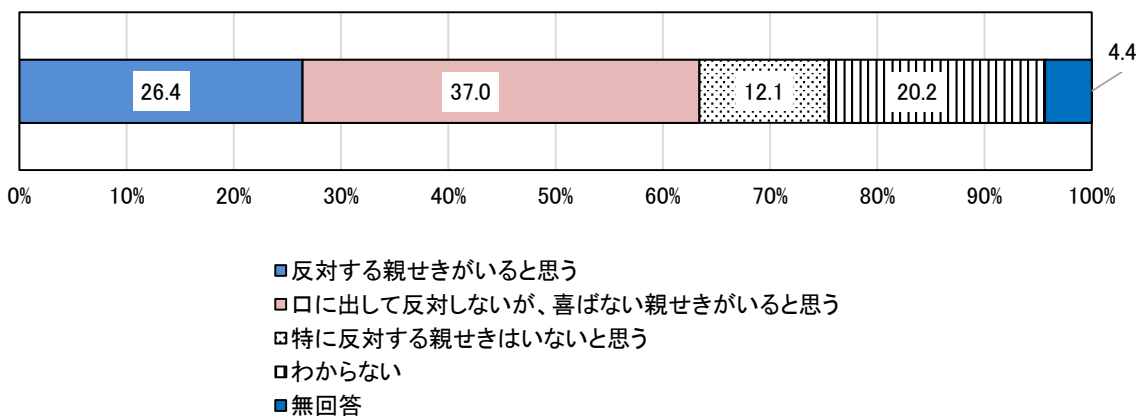


表 自分や自分の子が同和地区の人と結婚しようとした場合に
予測される親せきの態度

		有効回答数	反対する親せきがいると思う	喜ばない親せきがいると思う 口に出して反対しないが、	特に反対する親せきは いないと思う	わからない	無回答
性別	男性	453	23.4%	41.1%	13.7%	17.2%	4.6%
	女性	506	29.2%	33.2%	10.7%	22.7%	4.2%
	その他	1					
	合計	960	26.5%	37.0%	12.1%	20.1%	4.4%
年齢別	20代	68	23.5%	41.2%	14.7%	20.6%	0.0%
	30代	112	25.9%	38.4%	16.1%	18.8%	0.9%
	40代	149	30.9%	36.2%	6.7%	23.5%	2.7%
	50代	199	27.6%	36.2%	9.5%	23.1%	3.5%
	60代	238	28.2%	36.1%	13.9%	15.5%	6.3%
	70歳以上	195	20.5%	37.4%	13.3%	21.0%	7.7%
	合計	961	26.3%	37.0%	12.1%	20.2%	4.4%